

KOCHI 2017 ROTARY 2018 CLUB SINCE 1937



ロータリー:変化をもたらす
2017-18年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3318回 2017年9月12日 2017年9月19日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。めっきり秋めいてまいりました。人生を四季に例えると、青春、朱夏、白秋、そして玄冬と進み、やがて死に至るといことです。私は玄冬に近い白秋でしょうか、林住期とも言うそうです。チルチル・ミチルのようにいつまでも林や森の中で青い鳥を追い求めているのもいかなものでしょうか。

日経新聞の読書術という欄に「森の中でたっぶり読書

をして、内省するぜいたくをすべきである」と書かれていました。要するに、俗気をなくしてしまいなさいということでしょうか。

話を代わりますが、ゴルフは冬は寒くてボールが固いので飛ばない。夏は暑くてばててしまう。じゃあ、季節のいい春と秋はどうだろうか、言い訳の種は尽きませんが、10月8日の高知RC80周年記念ゴルフ大会のスコアの言い訳を今から考えているということです。

今日は、前会長の大事なお役目、会長代行がつつがなく執り行えますように、皆さま方の一層のご協力をお願いしたいと思います。



■本日のプログラム [9月19日]

創立80周年について

会	長	高	村	禎	二
副	会	横	田	英	毅
幹	事	高	橋	明	子
副	幹	中	島	和	代
会	報	古	谷	純	代
責	任				

- **ロータリーソング**「四つのテスト」
- **今週のピアノ曲**「城ヶ島の雨」 ピアノ演奏：山内り会員
- **新入会員紹介**



・川久保雄司氏挨拶

7年前、西山彰一社長にロータリーへの入会のお話をいただいたのですが、まだ私も若輩者であり、現場も回っている状態でしたのでお断りしていました。徐々に私も年をとり、助けてくれるスタッフもできたこともあり、この度、入会させていただくことにしました。由緒ある会であることは重々承知です。私のような者が入って何ができるか分かりませんが、これから、よろしく願いいたします。



● **会長報告**

11月17日から19日の地区大会への出欠を9月19日までに提出してください。特に入会3年未満の会員さんは全員出席するようによろしくお願いします。

● **NHK番組「ブラタモリ」について**

NHKの番組「ブラタモリ」は現在85回を数えていますが、今回ようやく高知に誘致できました。

9月30日、「高知の町はなぜ龍馬を生んだのか」というテーマで放送されます。高知の地形からどうして龍馬が生まれたのかというマニアックな話ですが、とてもいい番組に仕上がっていると思います。ぜひ、ご覧いただきたいと思います。



● **80周年実行委員会より**

80周年記念事業において、71年から80年までの10年間を振り返ったDVDを作成します。その中に、皆さんの座右の銘を収録することが決まり、10月の3回の例会前後30分でテレビ高知映像さんのご協力のもと、収録することとなりました。

座右の銘を、A4にできれば手書き、選んだ理由も一言。10～15秒ぐらいの収録です。3回以外の収録はありませんのでよろしくお願いします。



● **幹事報告**

- ・元会員の小山さんから、広島のお土産をいただきました。お召し上がりください。
- ・会員名簿をボックスに入れてありますので、お持ち帰りください。



◆ **情報集会報告** テーマ「高知ロータリーの良さ」

◎ 5日・A班（発表・荒井奈々絵会員）

冒頭、会長の堅苦しくなく、楽しく論議してくださいとの言葉の後、ロータリー歴23年の前会長が、入会5、6年で幹事を拝命された当時の自由闊達なエピソードを披露。

- ・入交英太会員の、ロータリークラブ入会後の結婚、お子さんが生ま



れたことは、お孫さんの誕生が多いクラブ会員の中では希有なことであり、大いに盛り上がった。

- ・ブラジルRCへの訪問時のエピソードとして、ブラジルではロータリアンは地域で大変な歓迎を受けている。国によってロータリアンのステイタスに違いがあること。昼間の例会はなく、月1回、2時間の夜間例会のみのクラブがあることも知り、勉強になった。



川添前会長はバンコクによく行くけど、ゴルフが多く、よく考えるとメイキャップをしたことがないと反省されていました。

◎ 5日・B班 (発表・嶺岸 康会員)

- ・ロータリーに入会した当時は、女性会員は非常に珍しいということで、周りから厳しい目であったり、注目の的だった。
- ・高知ロータリーに帰ってきて、皆さんの顔を見るととても和やかになったり、ステータスの高いロータリークラブだなと感じた。
- ・入会したころ、関会員が女性会員を増やそうと尽力をしていた。今でも感謝しているし、これからもっと積極的に会に参加したい。
- ・入会直後に副会長に命ぜられて、最初は苦勞をした。
- ・女性先輩が多くいて、大人になった自分に対してもいろいろ教えてもらう部分があって参考になっている。
- ・父親がロータリアンであったため、ギターを持ってロータリーソングを歌っていた。小学校4年ごろの記憶だが、印象深い思い出である。
- ・当時は高知に他ロータリークラブがなかったの、メイキャップに高松や松山まで行っていた。
- ・転勤族にとって、気さくに話をして受け入れてくれる高知の皆さんに感謝している。フレンドリーに話ができない県もある。もっともっと社内外で高知ロータリーや高知の良さを発信していきたい。



◎ 6日・A班 (発表・大谷 聡会員)

- ・30年前に入会したときは、高知RCは厳格な重鎮がいて厳しいクラブだった。
- ・転勤族の会員からは、前向きな話題や中央で起こっているような話を聞くことができるメリットがある。こうした歴史と伝統、転勤族の多さという高知クラブ80年の歴史は何事にも代えがたい。
- ・入会を勧められたのは、会社のことばかりでなくもっと広い視野を持った方がいいというアドバイスだったと思う。実際、高知ロータリーに入会して、素晴らしい経営者の方々とお話をする機会を得て、自分にとっての転機になった。
- ・入会間もないが、様々な業界の人と出会えて、大変刺激がある。
- ・23年前に高知に来て、最初の10年間はよそ者として疎外感を味わってきた。しかし、高知RCに入会して、みんなが声をかけてくれて非常に温かく、か



つ本音でつきあえる家族的な雰囲気が大変いい。

- ・小売業全体が厳しい中でロータリーの人たちに支えられて商売をしている。引き続き皆さまのサポートをお願いしたい。
- ・入会22年目であるが、入会当初は女性の入会に反発があった。高知RCの男性は、紳士的で女性を大切にしてくれるため、自分を含め女性にとっては、大変居心地のいいクラブである。
- ・転勤族が多く、人が入れ替わっていくため、多くの人と知り合いになれて勉強になる。
- ・入会当時は社長になったばかりで、小売業全体が厳しい状況だったけれども、ロータリーの人たちからいろいろアドバイスをもらって、何とかやってこれた。先輩方は高知をよくしようという意欲を持っている方が多いと感じる。先輩方の背中を見て、自分も高知をよくすることに貢献したいという気持ちを新たにしている。
- ・転勤族が多くて溶け込みやすい。
- ・地元の方々の人間関係など、外者からは時間がかからないと分からないが、転勤族間で意見交換することで、早期に地元の動きにキャッチアップできる。
- ・高知ロータリーの背骨は高知の人が担うが、転勤族と地元の方のバランスがよくて、また最近は頑張っている人が新規会員として、ロータリーに入ってきていることは大変素晴らしい。
- ・高知ロータリーは間口と奥行きのあるクラブである。という総括がなされて、メンバー全員でその見解が共有された。

◎ 6日・B班 (発表・君波 真会員)

会長から、今回の趣旨の話があり、その後、ロータリーは人を増やせばいいというものではない。他クラブでは芸能人がチケットを売りたいがために入会して、どんどん売っているクラブもあると聞いている。



- ・素晴らしいメンバーと気軽に話することができる場所。こうした機会は大変重要だ。
- ・ロータリーに入っていなかったら話せないような、素晴らしい方と話ができ、いろんな方と知り合える。自分以外の業界の人とも話をして、他の会社のことを知ることができてとてもいい。
- ・転勤族が多くて、普段なら知り合えない人とも知り合える大変いい場所である。
- ・以前入っていたロータリーは、内部の派閥争いがあり、嫌になってすぐ辞めた。
- ・40歳でJCを卒業し、父親から受け継ぎ高知ロータリーに入って14年目。高知ロータリーは他のクラブに比べて寛容である。
- ・燦燦基金に非常に感動した。絶対今後も続けていっ

の方がいい。中高大と奨学金をもらっていて、返すのに大変苦労したこともあり、クラブでもっともったことこうしたことを続けていくことが重要である。就職や人生相談も含めて意見交換をしていったらいいのではないか。

- ・最初は誘われてしょうがなく入って、なかなか出席できなかった。出席すればいろんな方と知り合え、卓話は勉強になって良かった。
- ・親睦委員をやっていると、いろんな人と知り合えて良かった。一方で、以前入っていたクラブでは、仕事の関係上、作業着で出席することが多かった。高知ロータリーでは、そういったことはしにくい。戻ってすぐ仕事もあるため、作業着で出られたら非常に出席しやすい。
- ・ハワイでは、みんな短パンで出てきているので問題ないんじゃないか。
- ・例えば、世の中の今後の展望を聞こうとすると、いろんなところに問い合わせをしなければいけないが、ロータリーに入っていれば1カ所に全てのプロがいるので、10分で悩みが解消できる。こんなすごい人たちが集まっているところはない。天国から墓場まで安心できるので、高知ロータリーに入って良かった。
- ・入会したときは、誰もロータリーについて詳しく教えてくれなかったが、情報委員会や勉強会などの機会があり、大変勉強になって良かった。最近、そういうのが少し減ってきたのではないか。
- ・高知クラブは、大人のクラブで寛容な心を教わった。今もまだ学ばせてもらっている。
- ・100番目の会員として入会。入会当初は毎週火曜日に例会があるとは聞いておらず、こんなに出なければいけないのかと思った。しかし、出席等はルーズで許される感じがあった。ロータリーの方々には紳士、淑女の集まりなので、多くを語らなくても分かってくれて、素晴らしいクラブだ。

◎ 7日・A班 (発表・田岡弘久会員)

- ・クラブのいいところは、いろんな人に出会える。人を知っていける。それは自分の財産になる。公私ともに人とつながることができるし自分を知ってもらえる。
- ・ロータリークラブという切符を使えば、世界中の人とも知り合えることができる。
- ・その中で地位や年齢等に関係なく本音の話ができる。大きな組織でありがちな派閥や塊もない。
- ・経営者だと、会社の中では個人的な友人が作りにくい。ロータリーにはそういった壁もないし、誰とでも仲良くなれる。また、ロータリーではどんな身



分の人でもいろんな仕事、役割が与えられやらなくてはならない。そこがいい。喜びが味わえる。

- ・ロータリーが生きがいである。自分の世界以外にこんな人がいたんだということが知れる。心休まる場所である。
- ・同業者が少ないこともあって、気を遣わない部分もある。
- ・ロータリーに自分の仕事を持ち込んでいいのかどうか迷っていたが、どんどん持ち込んで、活用していいんじゃないかと言っていた。
- ・転勤族は、こういったロータリークラブに入っているのかと行ったところがあったが、逆に大歓迎、新しい空気をどんどん入れてくださいと言われた。
- ・80周年を機会に全員が同じ方向に向かってまとまっていきましょう。「高知ロータリークラブは一つの家族やき」

◎ 7日・B班 (発表・磯村康志会員)

- ・寛容さ、フレキシビリティがある。素晴らしい先輩方から人生を学べる。異業種の方が多いので、その方々から話を聞けることが大変ためになる。
- ・もっと地元の学生への支援にロータリーとして力を入れた方がいいんじゃないか。米山記念奨学金を減らしたとしても、地元で経済支援が必要な学生が多くいる。燦燦基金では残念ながら金額的に届かない部分がある。
- ・例会への出席はロータリークラブの基本であり大切なことである。欠席が続いている会員に対しては、先輩から注意が必要だと思う。
- ・出席について、余り厳しくしすぎない方がいい。現状程度でいいんじゃないか。
- ・以前は高知RCの会員卓話が多く、ためになったが最近では少なくなってきているのではないか。昔のいいところを学ぶためにももっと増やすべきだ。
- ・以前は、もっと怖い先輩が多くいて、一定の緊張感があった。寛容さに甘えているだけではいけない。必要な緊張感が要るのでは。
- ・最近、少々軽くなりすぎていないか。筋の通ったことも時には必要ではないか。



◎ 8日・A班 (発表・宮地貴嗣会員)

- ・転勤や卒業された方が帰ってくるホームカミングのやり方が魅力である。現在、他クラブではやっていないが、IMで発表したのでは今後は行われるのではないか。
- ・欠席の連絡を事務局にすることが、最近余りないので、食事の数等で





- SAAが苦勞されているのではないか。もう少しうまくやっていく方法はないだろうか。
- ・インターネットで出欠の連絡をしようと言ったことができないか。
 - ・以前いたクラブでは、来た者から食事を食べ始めるといった方法を取っていた。
 - ・高知ロータリーの素晴らしいところは、人と人との繋がることである。
 - ・土佐の3泣き「転勤で高知には行きたくないと泣く、来るとギャップを感じて泣く、高知を出るときには去りたくないと泣く」
 - ・他のロータリーは縦の関係がきついが、高知RCは年齢、在籍年数等々、厳しくなくフランクに物言えることと女性が多いのがいい部分である。

◎8日・B班（発表・南 範子会員）

- ・ダントツに会員数が多い。人間関係がとにかく自由闊達である。権威づけしているクラブやいざこぎの絶えないクラブがあるようだけど、ここにはない。
- ・窮地のときには、必ず誰かが助けしてくれる。分け隔てなく皆さんが接してくれる。
- ・歴史あるクラブだけに、基本に立ち返って礼儀、決まりごとは守っていこう。例えば、早退のときにはドアのところで一礼をする等々、勉強して欲しい。
- ・転勤族の多いクラブだから、新入会員が親睦だけでなく先輩に顔を覚えてもらうために、自己アピールをもっとして欲しい。知らないうちに、次の人に替わるのは寂しい。
- ・夜間例会のときのオークション、ハンマープライスが大変良かった。全員参加のこういう形がまたできたらいい。



2017年9月吉日

国際ロータリー第2670地区
関係各位

国際ロータリー第2670地区
2016-2017年度ガバナー事務所
直前ガバナー 前田 直俊
地区直前代表幹事 金地 行雄

2016-2017年度
ガバナー事務所（香川）閉鎖のお知らせ

拝啓 初秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年度1年間地区運営にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、2016-2017年度ガバナー事務所（香川）は、9月25日をもってその任務を完了することとなり、事務所も完全閉鎖致します。エレクト事務所開設以来、皆様から温かいご支援とご協力を賜り、無事本日を迎えることができ、心より感謝申し上げます。

末筆ながら、皆様の今後なお一層のご健勝とご活躍を祈念致しまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。

敬具

◇ 例 会 変 更 ◇

高知ロイヤルRC	9月19日	ロータリー休日(旭)	高知南RC	9月21日	ロータリー休日(阪)
高知北RC	9月25日	月見夜間例会(三)	高知中央RC	9月28日	職場例会(城)
高知西RC	9月29日	創立夜間例会(三)	高知RC	10月3日→7日(土)に変更(三)	
高知南RC	10月5日	月見例会(阪)	高知中央RC	10月5日→6日(金)に変更(城)	
高知ロイヤルRC	10月10日	夜間例会(旭)	高知東RC	10月11日	創立夜間例会(阪)
高知南RC	10月12日→10日(火)に変更(阪)		高知中央RC	10月12日	ロータリー休日(城)
高知RC	10月17日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	10月17日	ロータリー休日(旭)
高知東RC	10月18日	ロータリー休日(阪)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

ニコニコ箱

- 高村 禎二** 先週の情報集会では活発な議論をしていただきありがとうございました。会場とおいしい料理を提供していただきました小笠原会員、吉村会員、古谷会員、宮地(貴)会員、ありがとうございました。皆さまに議論していただいた内容を例会運営の参考にさせていただきたいと思います。また、今日は朝9時半から午後3時まで拘束されておりまして欠席させていただきました。代わりをしていただきました川添前会長、ありがとうございました。
- 川添 昇** すっかりお元気の山内り先生、毎年のように「城ヶ島の雨」を弾いていただきありがとうございます。わざわざ会長ピンチヒッターの例会のピアノ、重ね重ね感謝します。
- 杉本芙美子** 情報集会、火曜日の出席をすっかり忘れて幹事からの電話にも気づかず、欠席してしまい、水曜日のA班に出席させていただきました。自分ではまだまだ若いつもりですが、?症の始まりでしょうか。ご迷惑をかけたお詫びのニコニコです。ちなみに水曜A班、私が一番年長でした。
- 紫藤 秀久** 長期留学生の受け入れさがしに難航しておりましたが、森さんにお引き受けいただきました。御苦勞をおかけすると思いますが、よろしく願います。今まで、お声がけさせていただき、検討いただいた皆さまにも感謝申し上げます。
- 真鍋 伸一** 一昨日の33会にて優勝させていただきました。楽しく緊張感のあるラウンドをさせていただきました。同組の関さん、中澤さん、岡さんのおかげです。ありがとうございました。それと、先週のニコニコ発表をとちってしまい、千頭さんすみませんでした。久し振りに頭の中まで真っ白になりました。お詫びも込めてニコニコします。
- 入交 章二** 宮地貴嗣さん、高知ユナイテッド、四国リーグ初優勝、心からおめでとうございます。地元みんなの力強い応援で一気にJFLをつかみとりましょう。エイエイオ～!
- 宮地 貴嗣** 高知ユナイテッドSC、四国サッカーリーグ優勝ありがとうございます。11月にJFL入りをかけて全国地域チャンピオンズリーグに出ます。さらなる応援をよろしく願います。妻の誕生日に美しいお花をいただきありがとうございます。
- 宮地公美子** 主人の誕生日には観葉植物をいただきありがとうございました。家の中が明るくなりました。
- 吉門 文恵** ホームクラブ欠席が続きました。また情報集会も欠席!お詫びしてニコニコします。
- ホームカミング委員会・武樋泰臣、案内状礼状委員会・古谷純代**
昨日、80周年ホームカミング委員会、案内状礼状委員会合同で開催いたしました。両委員会の仕事はほぼ終わり、お陰様でホームカミングメンバーは39名と出席のお返事をいただいています。声かけなどご協力いただいた皆さまには、お礼と10月7日の80周年が大盛会となることを祈念しニコニコします。
- 北澤 和彦** NHK総合テレビ「ブラタモリ高知～高知の町はなぜ龍馬を生んだ?～」の放送が決まりました!9月30日(土)夜7時半からです。吉澤文治郎様には大変お世話になりました。ぜひご覧ください。
- 吉澤文治郎** 「プレートテクトニクスが龍馬を生んだ」そんな訳でブラタモリです。恥ずかしながら、縁あって歴史学や地学の専門家、諸先輩を差し置いて案内人を務めることになってしまいました。今回はNHK様の調査力、取材力、企画力に感動しました。案内人はともかくNHK様の「力」で面白く仕上がっていると思っていますので、ぜひ9月30日を楽しみにしてください。高知の町はなぜ龍馬を生んだ?私も放送が楽しみです。

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メークアップ	出席率
9月12日	(-6)96	68	19	3	78.89
8月29日	(-4)97	66	8	19	91.40

● 累計額 [9月12日現在]

ニコニコ箱	336,000円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	112,413円	ポリオ募金	98,500円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	---------

■次週のプログラム [9月26日]

ゲストスピーチ
茂森碧那さん、レイチェル・リントンさん
「長期交換学生 帰国・来高挨拶」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/